

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高齢介護課
 担当名: 施設整備担当
 内線: 3260

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B23	特別養護老人ホーム等整備促進事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉施設費	老人福祉施設整備助成費			
事業期間	昭和39年度～	根拠法令	老人福祉法第15条、第24条			戦略項目	02 介護の安心				
						分野施策	010201 高齢者が安心して暮らせる社会づくり				
1 事業概要 社会福祉法人等へ施設整備費を助成することにより、特別養護老人ホームの整備を促進するとともに、老朽化した特別養護老人ホーム及び養護老人ホームの居室環境等の改善を図り、要介護高齢者の福祉の向上を図る。 事業計画中止による減額(2施設、特養180人) (1) ユニット型整備分 108,000千円 補助金辞退による減額(1施設、特養10人) (2) 混合型従来型整備分 10,800千円 入札差金に伴う補助金の減額(3施設) (3) 老朽化施設の居室環境等の改善 65,168千円				5 事業説明 (1) 事業内容 介護を要する方が安心して高齢社会を過ごせるよう、セーフティネットとして特別養護老人ホームを整備する。老朽化した特別養護老人ホームの居室環境等を改善することにより、要介護高齢者の福祉の向上を図る。 (2) 事業実績(見込み) ユニット型整備分 平成24～平成25年度整備: 6施設、特養687人、ショート60人 平成25～平成26年度整備: 23施設、特養2080人、ショート159人 混合型従来型整備分 平成24～平成25年度整備: 1施設、特養130人、ショート20人 平成25～平成26年度整備: 3施設、特養260人、ショート0人 老朽化施設の居室環境等の改善 平成24～平成25年度整備: 1施設、特養80人 平成25～平成26年度整備: 2施設、特養190人 平成25年度単年度整備: 3施設、特養200人							
2 事業主体及び負担区分 (県 = 補助基準額の10/10) 事業者 = 実整備額から県補助額を除いた額				(3) 減額理由 ユニット型整備分 事業計画の中止による減(2施設、特養180人) 混合型従来型整備分 補助金辞退による減(1施設、特養10人) 老朽化施設の居室環境等の改善(入札差額に伴う補助金の減、3施設)							
3 地方財政措置の状況 普通交付税(補正係数) (区分) 高齢者保健福祉費 施設整備事業(一般財源化分)の70%											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×19.5人 = 185,250千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額	
		県債									
決定額	183,968	184,000						32	4,023,306		
現計額	4,207,274	4,207,000						274			